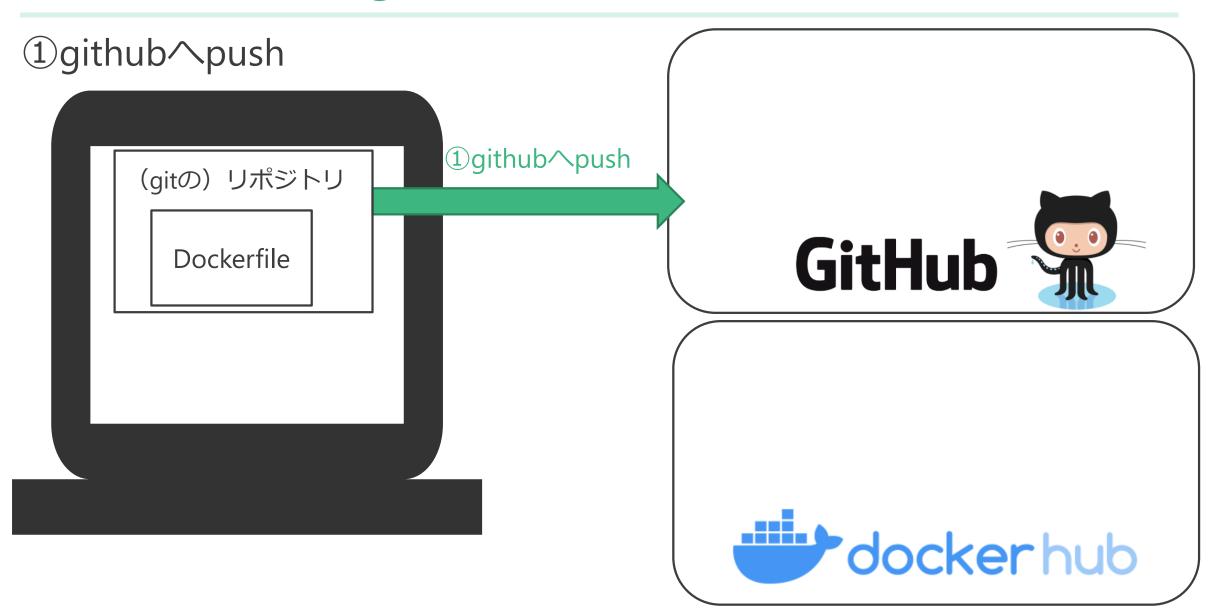
2020/12/18

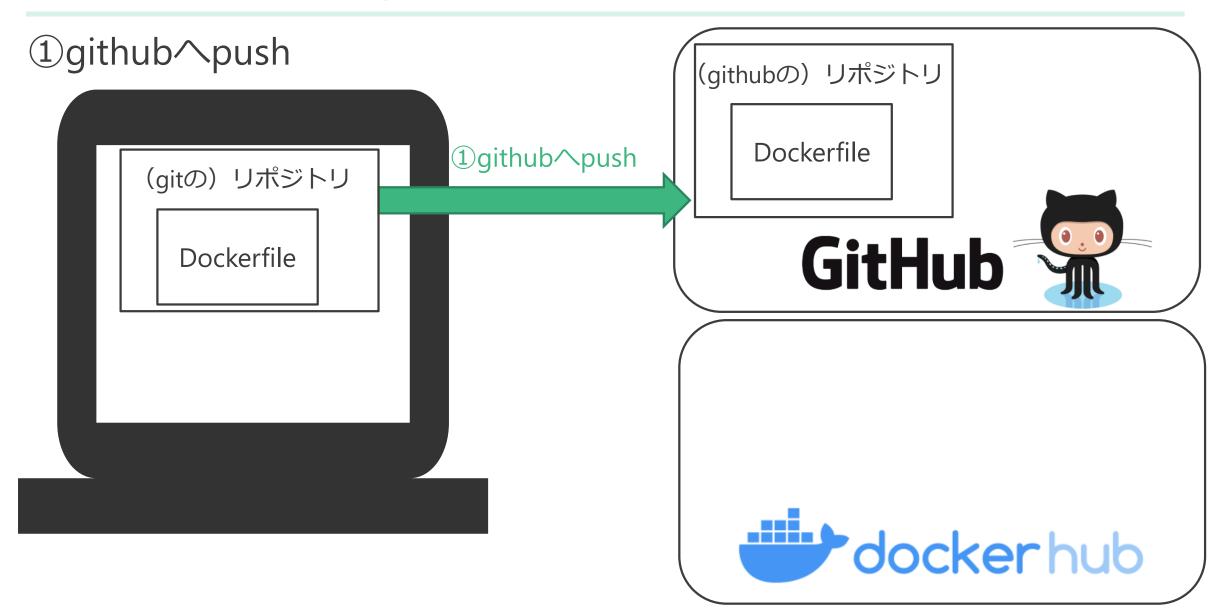
木南 貴志

## はじめに

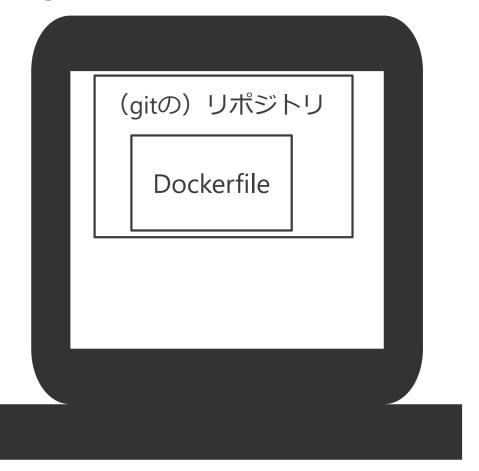
この資料は、「機械学習のためのdocker.pdf」でdocker関係のパッケージのインストール・設定、機械学習用のdocker環境の構築方法が理解できている前提で進めます.

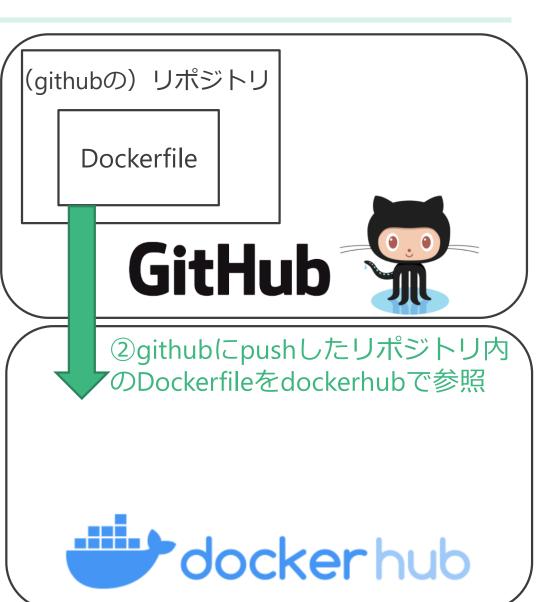
また, dockerhubのアカウントの作成も完了している前提とします



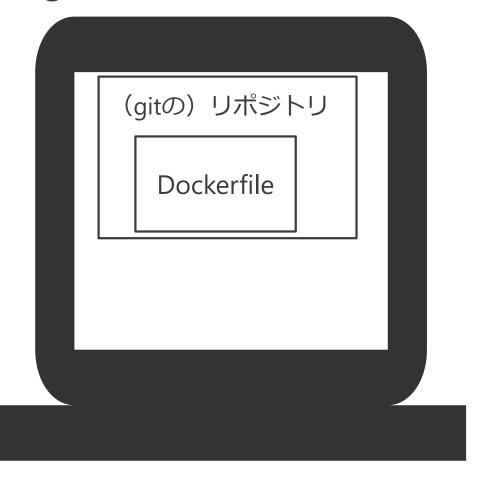


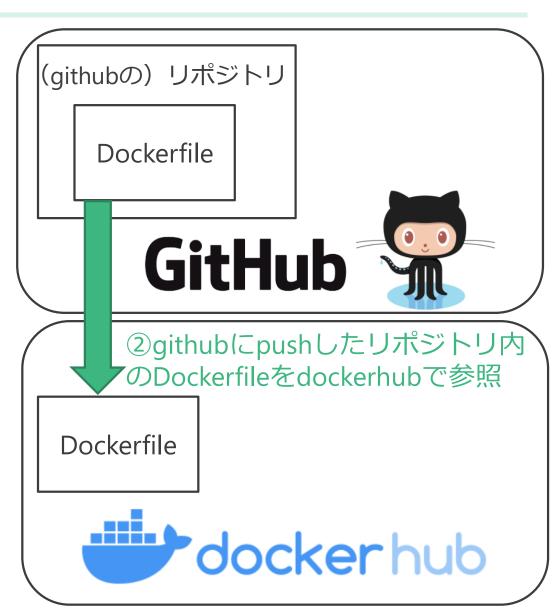
②githubとdockerhubを連携



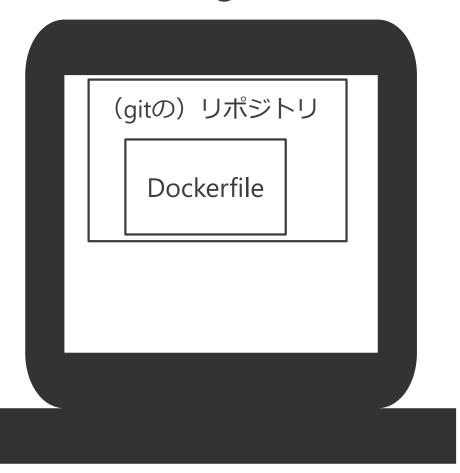


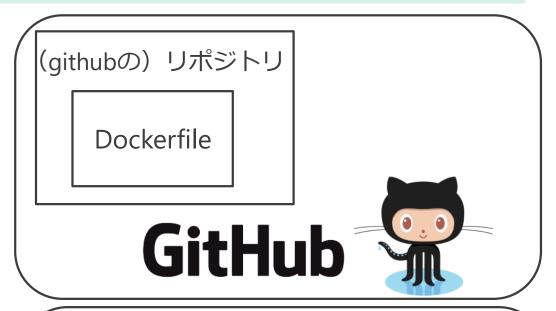
②githubとdockerhubを連携

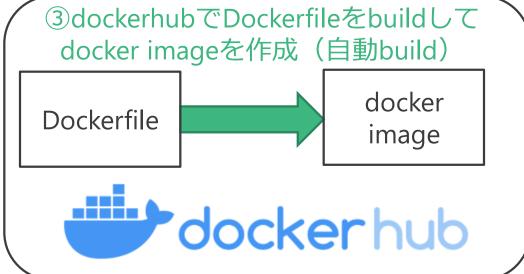




③docker imageを作成







④(必要な時に)docker imageをpull

(gitの) リポジトリ Dockerfile

(githubの) リポジトリ

Dockerfile

**GitHub** 

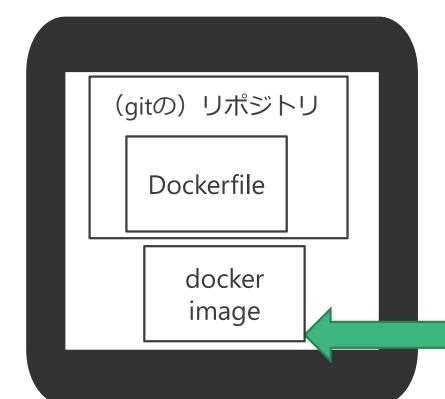


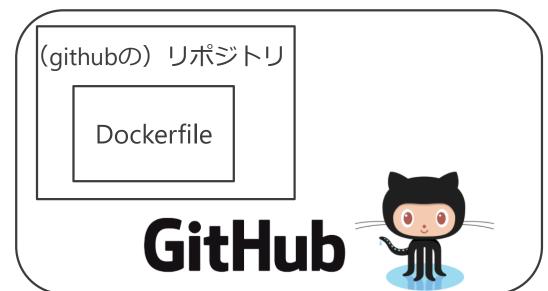
④必要な時に, ホストへ docker imageをpull

docker image



④ (必要な時に) docker imageをpull





④必要な時に, ホストへ docker imageをpull

docker image



④(必要な時に)docker imageをpull

(gitの) リポジトリ Dockerfile docker image

(githubの) リポジトリ
Dockerfile

GitHub

④必要な時に, ホストへ docker imageをpull

docker image

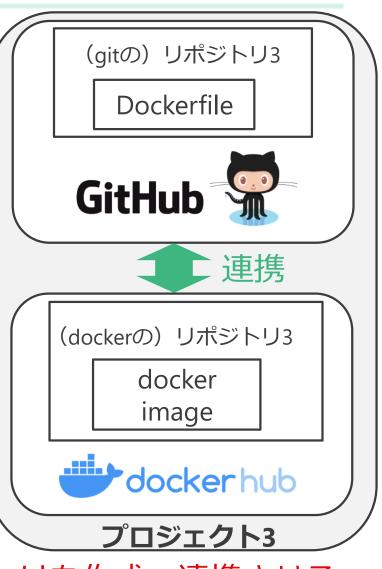
まとめ: githubにリポジトリをpushする だけでdocker imageを管理可能



## 各プロジェクトごとで連携

(gitの) リポジトリ1 Dockerfile GitHub T 連携 (dockerの) リポジトリ1 docker image dockerhub プロジェクト1

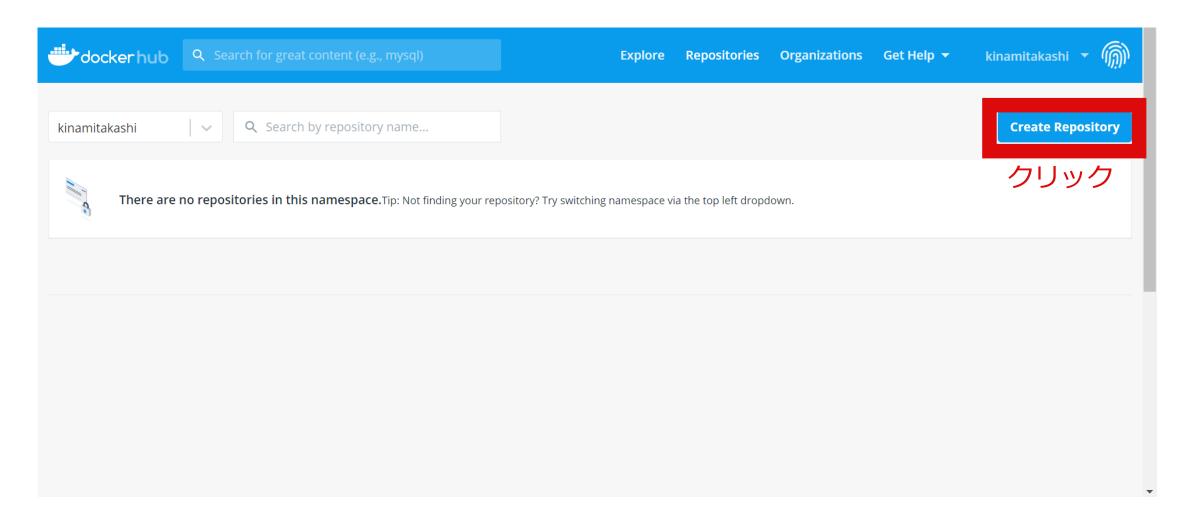
(gitの) リポジトリ2 Dockerfile GitHub The GitHub 連携 (dockerの) リポジトリ2 docker image dockerhub プロジェクト2



各プロジェクトごとに、github・dockerhubでリポジトリを作成、連携させる

## リポジトリ作成

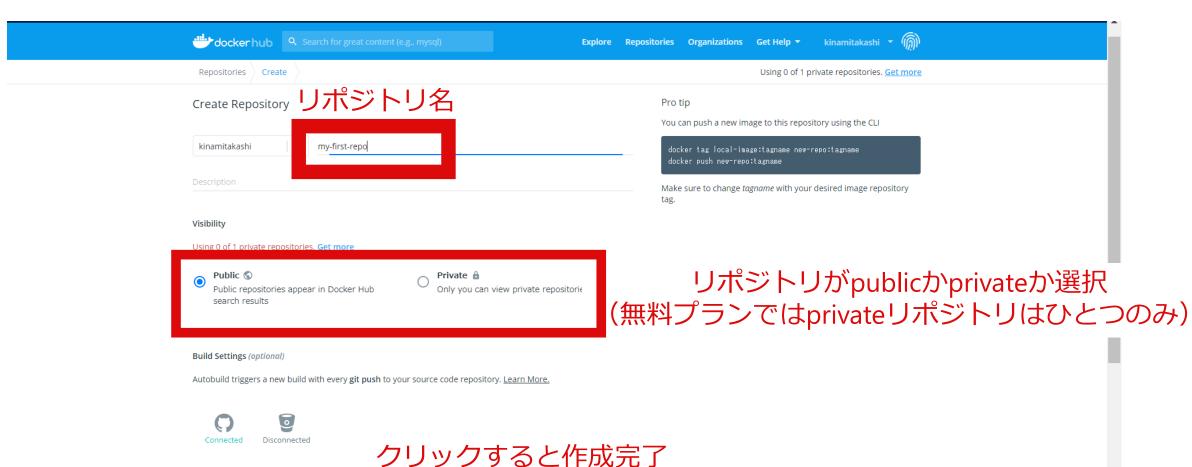
### リポジトリを作成する(既に作成してある場合はそれを用いても良い)



## リポジトリ作成

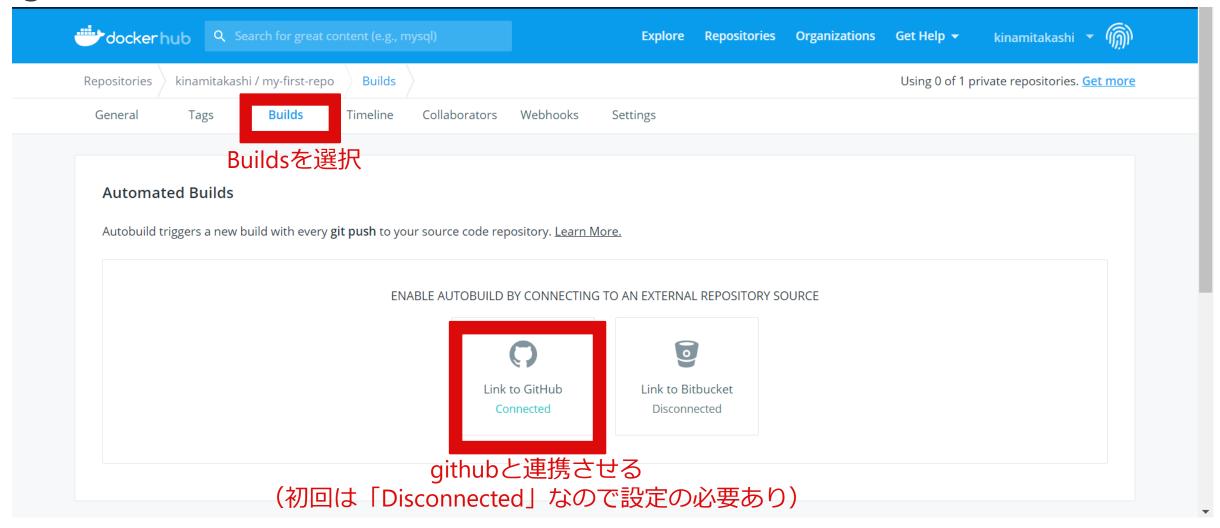
### リポジトリを作成する(既に作成してある場合はそれを用いても良い)

Cancel



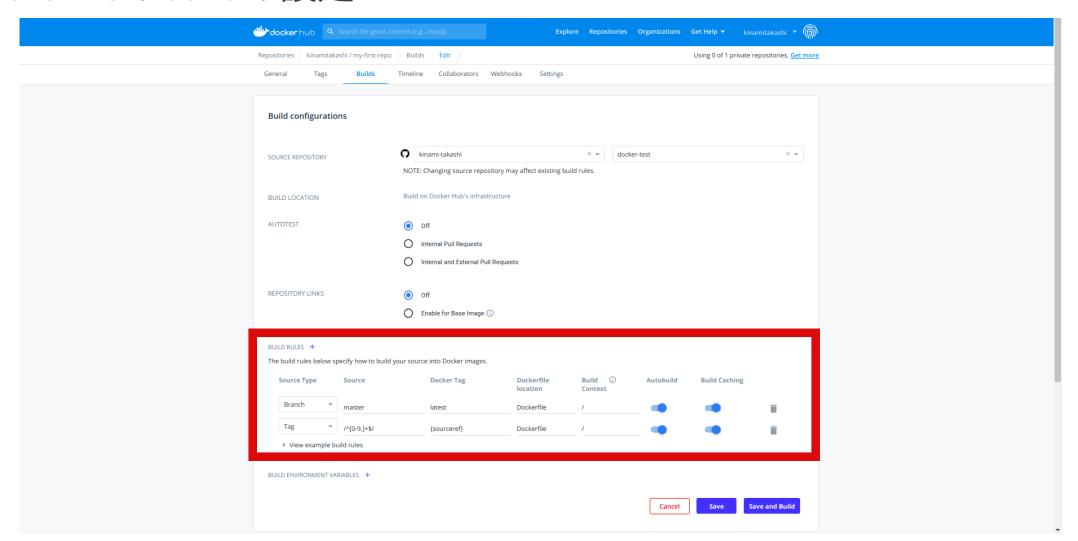
## githubと連携

### githubとdockerhubを連携する



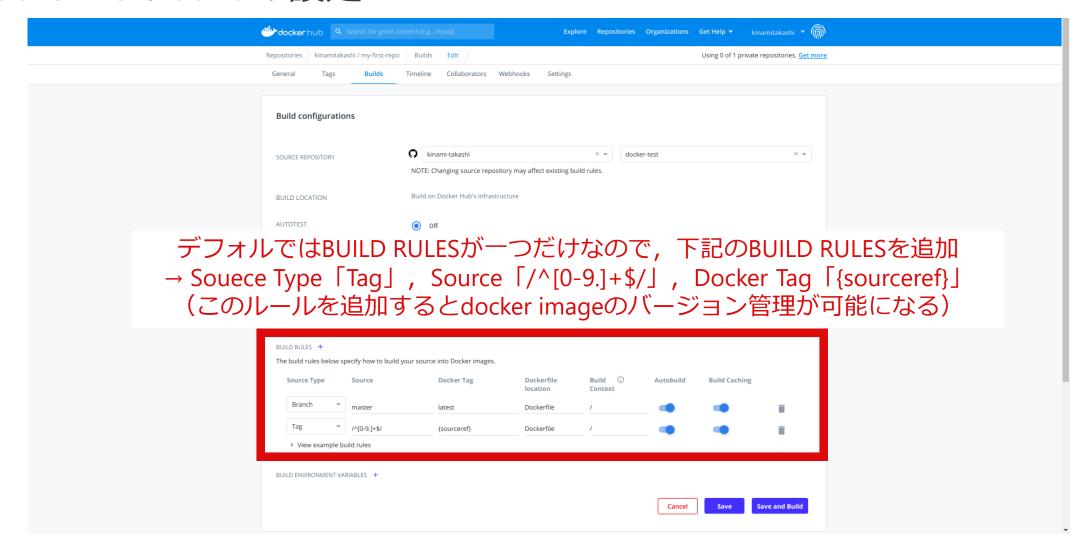
## githubと連携

### Dockerfileのbuildの設定



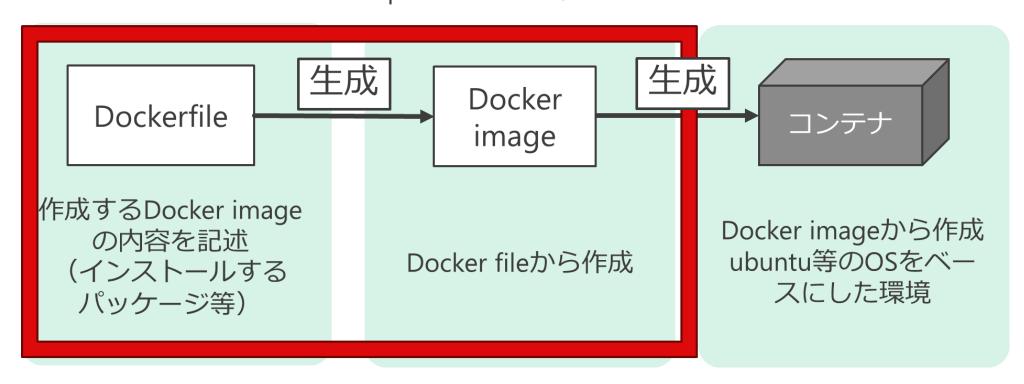
## githubと連携

#### Dockerfileのbuildの設定



## Dockerfileの作成とbuild

githubにDockerfileをアップロードする前にホスト側でもbuildできることを確認 (詳細は「機械学習のためのdocker.pdf」等を確認)



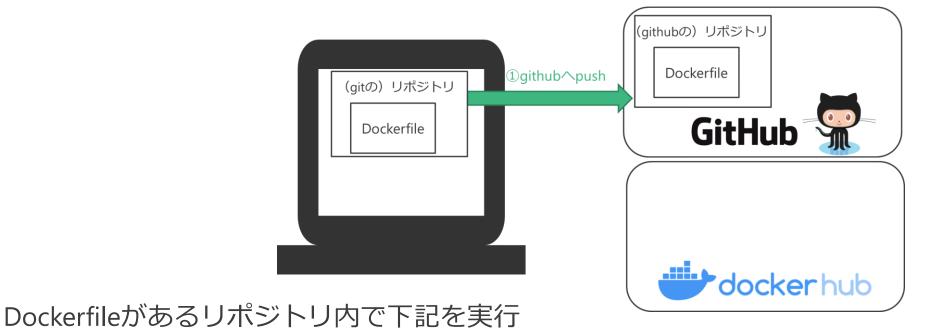
Dockerfileのあるディレクトリ内で下記を実行

\$ docker build.

## github\push

githubへリポジトリをpush(Dockerfileをリポジトリの直下に置く)

※ 後述のバージョン管理の関係でDocker関連専用のリポジトリを作成したほうが良いです



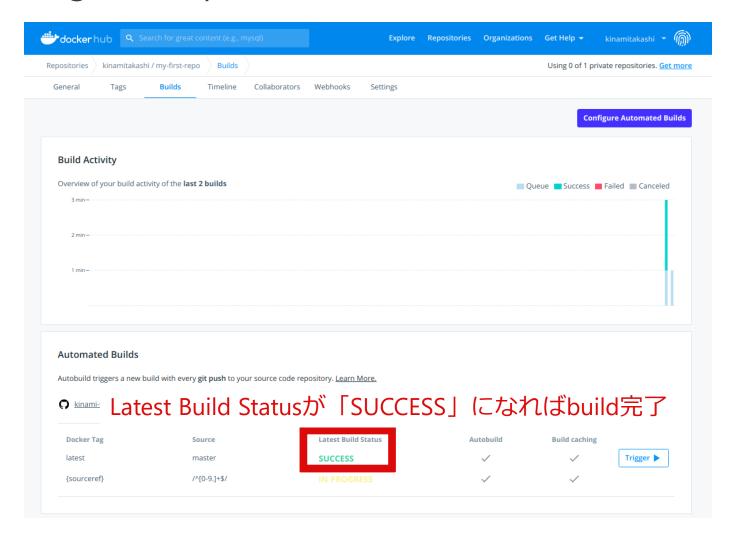
\$ git add.

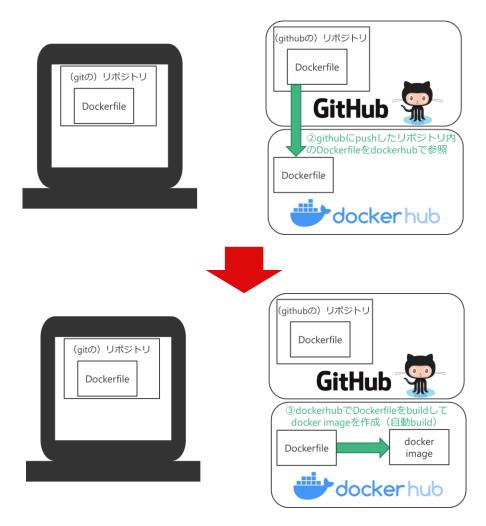
\$ git commit -m "コメント"

\$ git push origin master

## dockerhubで自動build

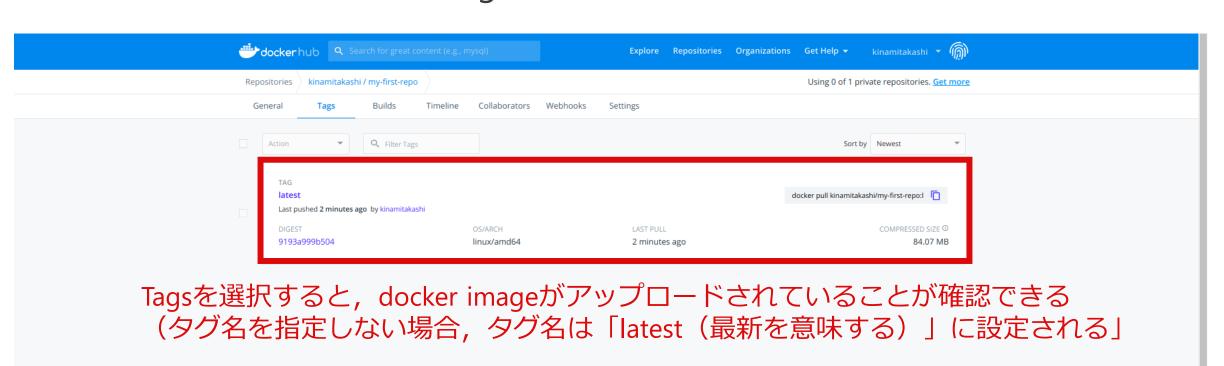
### 「githubにpushされたリポジトリ内のDockerfile」がdockerhub内で自動build





## docker imageの確認

buildが完了するとdocker imageがdockerhubにアップロードされるので確認



## docker imageのバージョン管理

前ページでアップロードされたdocker imageにタグ付けを行うために githubのリポジトリにタグを設定して再push

\$ git tag -a <タグ> -m "コメント"

\$ git push origin <タグ>

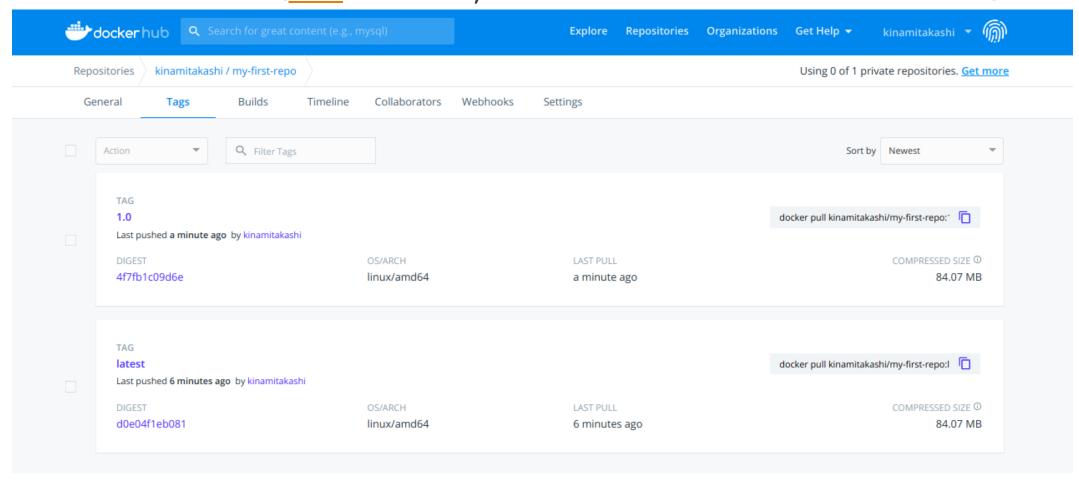
タグに1.0を設定した場合(タグ名に指定できるのは「1.0」等の数値のみ)

\$ git tag -a 1.0 -m "version 1.0 released"

\$ git push origin 1.0

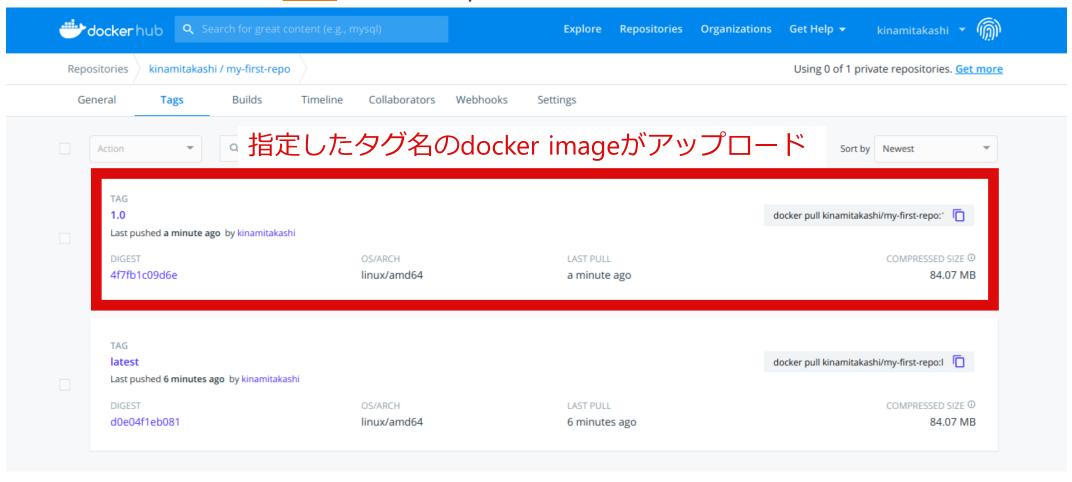
## docker imageのバージョン管理

dockerhubを見ると、指定したタグ名でdocker imageがアップロードされていることが確認できる(P.19と同様に、buildが完了するまで待つ必要あり)



## docker imageのバージョン管理

dockerhubを見ると、指定したタグ名でdocker imageがアップロードされていることが確認できる(P.19と同様に、buildが完了するまで待つ必要あり)



### まとめ

- 1. Dockerfileを作成
- 2. ホスト側でDockerfileをbuild(正しくbuildができるか確認)

\$ docker build.

- 3. 2.でbuildしたDockerfileが入ったリポジトリをgithubへpush(latestを更新)
  - \$ git add.
  - \$ git commit -m "コメント"
  - \$ git push origin master
- 4. 3.でpushしたリポジトリをタグ名を指定して再push(バージョン管理)
  - \$ git tag -a <タグ (タグ名は「1.0」等の数値のみ) > -m "コメント"
  - \$ git push origin <タグ(上記コマンドで設定したタグ名)>

## 参考資料

・Docker HubとGitHubを連携してリポジトリからDockerイメージを自動ビルドする方法 (2020/4/30時点)

https://kamatimaru.hatenablog.com/entry/2020/04/30/184615

・git でリモートのタグやブランチを削除する方法

https://qiita.com/usamik26/items/7e53bae128bf130b8a32